

2023年3月1日発行

第1号

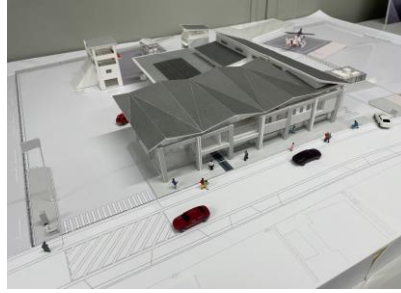
桜川消防署庁舎建設工事が着工しました！

この度、2022年12月1日に桜川消防署庁舎建設工事が着工致しました。本工事は、2024年5月31日まで約1年半をかけて、2階建ての消防署庁舎を建設する工事となっております。現在の桜川消防署は、旧岩瀬消防署として開設しましたが、老朽化と狭隘化が進んでおります。一方、羽田地内にある大和分署庁舎は東日本大震災で被災し、現在はプレハブ仮庁舎で業務を行っている状況にあります。これらを統合することにより、新桜川消防署は、人員と車両が集約でき、増加する救急出動や多様化・大規模化する特殊災害から筑西広域東部地区を守る新たな防災拠点となります。

長期に渡る工事となりますが、地域の皆様のお声を聞きながら、無事故無災害で安全な工事を行うように努めます。ご理解、ご協力をお願い致します。



完成予想パース



完成予想模型

起工式を執り行いました！

2022年12月28日(水)に、無事着工に至った事への喜びと工事の順調な進捗と安全を祈願致しまして、起工式を執り行いました。筑西市、結城市、桜川市の各市長を含め約40人が出席しました。



起工式会場



献饌の儀



桜川市の大塚市長と筑西広域市町村圏事務組合消防本部の内田消防長による鉄入れの儀



筑西広域市町村圏事務組合管理者である須藤筑西市長によるご挨拶

2月・3月の主な工事

2月は、建物の荷重を支える杭工事を行いました。杭は既製杭を使用しており、杭打機・クローラークレーン等の大型重機を使用して施工を行いました。3月は基礎根切り工事を行っています。こちらもバックホー等の大型重機を使い土を掘っています。



杭工事施工前



杭工事施工中



クローラークレーン



杭打機



既製杭打設状況

工事概要

敷地面積 : 13,582.59㎡
 建築面積 : 2,143.00㎡
 延べ面積 : 3,331.47㎡
 主要用途 : 消防署庁舎
 構造 : PCPa(プレキャストプレストレストコンクリート)造一部鉄骨造・壁式鉄筋コンクリート造
 規模 : 地上2階 最高高さ 12.75m
 主要用途 : 訓練塔
 構造 : RC造一部S造
 規模 : 地上4階 最高高さ 14.09m

今後の工事予定

	庁舎棟	独立訓練塔
4月	基礎工事 (基礎配筋・基礎型枠建込)	
5月	基礎工事 (基礎型枠建込・基礎コンクリート打設)	基礎工事 (基礎配筋・基礎型枠建込・基礎コンクリート打設)
6月	基礎工事 (基礎型枠解体・埋戻し)	基礎工事 (基礎コンクリート打設・基礎型枠解体)

発行者: 株木・常陸特定建設工事共同企業体 桜川消防作業所

桜川消防署庁舎建設工事

工事がわら版

工事着工から90日経過